



社会性報告

品質へのこだわり

基本と正道に則り、お客様の視点で、自ら考え、行動し、各プロセスにおける継続的な改善活動に取り組んでいます。

安全な製品・サービスの提供

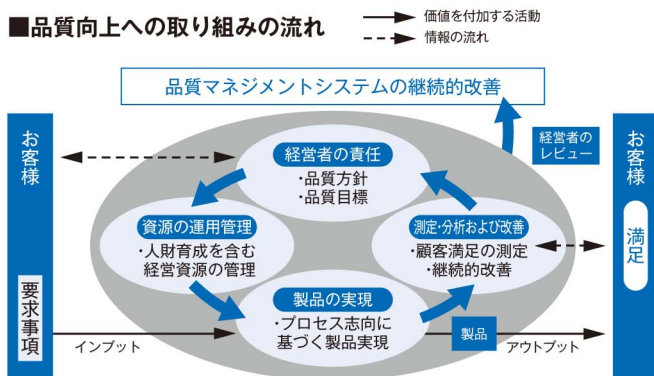
お客様に安全で品質の高い製品・サービスを提供するため、製造物責任法(PL法)など国内外の法律、安全規格に加え、さらなる安全確保のための社内規準を守り、品質レベルの向上を図っています。また、「全社品質保証部長会」において、情報共有と社内内外の失敗事例に基づく不具合防止の検討を行っています。

品質向上への取り組み

全生産拠点においてISO9001(品質マネジメントシステム)認証を取得し、プロセスアプローチにおけるPDCAサイクルによって品質マネジメントシステムの継続的な改善を図っています。さらに営業部門をこれに組み込むことや製品分野に特化したJISQ9100認証やTL9000認証の取得など、さまざまなお客様のご要求に適合した品質の製品・サービスの提供に取り組んでいます。

品質問題への取り組み

お客様の立場から考え、行動する考えに基づく一連の反省、再発防止活動を「落穂拾い」と呼び、技術的な直接的原因と、そのもととなった動機的原因を洗い出し、再発防止に取り組むとともに、類似製品なども検証し、同様の事故の未然防止に努めています。



HiKQイノベーション活動

2009年8月にスタートした「HiKQイノベーション」活動も、この春で2年半が経過しました。

これまで品質向上、業務プロセス改革、ES向上についてのテーマを取り上げ議論してきましたが、少しずつ成果があがってきています。2012年度は、これらテーマのさらなるレベルアップと、より裾野の広い議論をする活動を行っています。生き生きとした職場づくりを推進するため、提案型の業務改革活動である「ステップアップ活動」のほかに全社活性化を推進する活動もスタートしています。

日ごろの活動の成果の報告や、課題を議論する場として、経営幹部の参加するHiKQイノベーション会議を毎月設定し、そこでは活発な意見交換がなされています。また、より幅広い議論を推進するため社内SNS*である「HiKQネット」を活用しています。昨年リニューアルされ、より使いやすい環境となりました。活動テーマごとにさまざまなコミュニティが設定され、業務改革についての議論から、幅広い情報交換・コミュニケーションがなされています。この場では、社長・役員も参加し一般社員と幹部のコミュニケーションが深められています。

一昨年に設置されたHiKQイノベーション推進本部が中心となり、社内外のコミュニケーションの一層の活性化を進め、お客様の満足度を第一として業務を遂行する企業文化を育てていきます。

*SNS(ソーシャルネットワーキングサービス): コミュニティ型のネットサイト



従業員の意識付けを目的に、毎期若手社員をモデルにポスターを作成し全事業所に配布・掲示しています。

製品・サービスについてのインターネットお問い合わせ窓口

(株)日立国際電気 ホームページ
<http://www.hitachi-kokusai.co.jp/contact/>

または

●サービス会社

- ①(株)日立国際電気サービス ホームページ
<http://www.hitachi-kokusai.co.jp/hs/>
- ②(株)国際電気セミコンダクターサービス ホームページ
<http://www.hitachi-kokusai.co.jp/kss/>

※なお、品質問題・修理の場合など、通常は担当営業または担当サービス部門が直接受け付けています。

HiKQイノベーション活動の紹介サイト

(株)日立国際電気 ホームページ
<http://www.hitachi-kokusai.co.jp/csr/hikq.html>

または